

/		/	/	/	/	/	/	/	/	/
---	--	---	---	---	---	---	---	---	---	---



令和5年11月6日

自治会の皆様へ

蔵持町里自治会

11月度自治会役員会議事録・連絡事項

日 時 令和5年11月5日（日）19:00～

場 所 里コミュニティセンター

自治会長挨拶

落ち葉舞い散る頃となりましたが、まだまだ季節外れの暑さも続いています。

今年度は、子どもみこしやウォークラリーなど様々な行事が少しずつ復活してきているなかで、ご苦労いただき有難うございます。今後とも自治会活動へのご理解、ご協力をよろしくお願い申し上げます。

議題

① 下期賦課金徴収結果について

期日までに全戸（48戸）納付して頂きました。協力金も含め完了となります。ご協力ありがとうございます。

② 令和5年度名張市総合防災訓練の実施

日時：令和5年11月18日（土） 午前9時災害（洪水を想定）発生、

広報車、蔵小サイレンにてお知らせます。里地区においては安否確認訓練とともに1～3組については避難訓練も実施します。詳細は各戸配布文書をご覧ください。アルファ米も活用できればと思っています。

③ 不適正ごみ投棄について

10月20日に発生したこの件に関して該当の集合住宅のオーナーに対応を要請する手紙を送りました。追加防犯カメラ、看板の設置を検討中です。

④ 区（新）所有地について

地積更正登記を行うため高山登記・測量事務所さんに依頼しました。

⑤ 年末墓地草刈りについて

12月3日（日）8：00～ 1～3組+役員（4役、組長）で実施します。

⑥ 中央浄化センター増設に関わる要望に対する進捗状況

10月31日19:00～上件について市からの説明、質疑が行われました。市から6名、区からは役員10名が参加して活発な話し合いとなりました。市が準備した文書、資料、および議事録をご覧ください。（回覧）

議論の中で出た（国交省）木津川河川事務所と区の直接の話し合いについて、翌日、市の方から連絡があり実現の運びとなりました。

⑦ 子供みこしについて

こども28名、大人36名の参加で盛り上がりました。また、区民各戸の他に区内の各事業所様からもご祝儀やお供えをたくさんいただきました。ありがとうございます。また、区のホームページ（sato3291.com）にもアップして当日の様子を紹介しています。ご覧いただければと思います。

⑧ まちづくり委員会より

○ 市民センター祭 11月11日（土） 11月12日（日）

詳細については、市民センターからの回覧、「市民センターだより」をご覧ください。

○ 環境美化（カン拾い） 12月18日（日）午前8時30分～

⑨ その他

○ 市業務委託 7組 → 1組

○ 放課後児童クラブの方から野焼きの煙で困っているので、クラブ利用中の3時から6時くらいの間はご配慮いただきたい、とのお願いがありました。

【回覧】（上記を除く）「蔵持市民センターだより」「秋のバスツアーのご案内」「星空観察会」「蔵小だより」「桔梗が丘中学校茶道部お茶会」「オレンジカフェ」「主催講座のお知らせ」「第41回蔵持市民センター祭」「歳末たすけあい募金協力のお願い」（募金につきましては区で一括して納入します。）「名張市身体障がい者福祉事業回覧」

次回役員会議 12月3日（日）19時～

1. 新年どんどこについて 2. 町づくり委員会から 3. その他

10・31 里区要望事項の進捗状況説明会議事録（抄）

市の説明を受けて活発で厳しい意見や疑問も出されました。以下は市が準備した文書を補足する部分の内容です。（○ 里区側 ■ 市側）

○ 浸水対策は中央浄化センター増設に関わる問題の原点であり、里区の要望事項の1番目に挙げた。元々北部処理場を作って処理する筈であった汚染水を、計画を変更して中央浄化センターに集め処理するという話がもちあがった。自然分水からすると、美旗地区の汚染水はより大きな河川である小波田川に流すのが普通だ。ところが、市の厳しい財政事情もあり技術的・経済的に効率的な中央浄化センターで、という方向で事業が進められ決められた。里区は市の中で一番標高が低いことが考慮されたわけだが、これは裏を返せばシャックリ川系の下流にある当地区は洪水リスクも一番高いということだ。パイプを通してだけではなく、雨水等直接シャックリ川系に放流されもして下流に集められることになる。里区としては、受け入れるからには当然浸水対策を万全にしてほしいというのが絶対条件であった。然るに、中央処理センターの工事は着々と進んでいる一方、浸水対策はほとんどなおざりとなっている。これではとても承服しがたい。

■ 中央浄化センターと一体化することにより、処理量が一体化前の2万2千500立米から増えると予想されたが2万5千立米ぐらいで抑えられるという見込みで無理をお願いすることになった。その後人口減などで現状では1万9千立米ぐらいまで減少している。

○ 前の台風でもシャックリ川の水位はかなりのところまで来た。線状降水帯でも発生すれば氾濫の可能性が現実化する。そういうこともあって伊賀建設事務所にかけあい要望書も出したが、今年度の雑木の伐採はここまでと言われた。対応が全く遅い。その点、市は、遅々としてではあるが区の要望に対して身近に対応してもらっているように思う。

■ 洪水不安にかかわる里区の事情はよく承知しており、市としても最大限努力しているつもりだ。ただこの問題にかかわってはほとんど、事業主体が国、県で、市はひたすらお願いするしかないという立場だ。遺憾なことになかなか具体的な返事がもらえていない状況だ。そういう点では地域から大きな声を上げていただき後押ししていただくというのも力になる。

○ そういうことなら是非とも（国交省）木津川河川事務都などと直接話し合える場や機会をつくってもらいたい。

○ 区内にある排水機場はシャックリ川を本流とみたてた小規模なものだが、全国各地にあるような大きな河川を本流に見立てた本格的な施設を導入してもらうというのは無理な話か？ ■ それはとてつもない話で、それよりは名張川本流の改修の方がずっと現実的だろう。 ○ だったらその具体化を是非とも目に見える形で示してもらいたい。

■ 市道八幡工業団地線歩行帯設置工事で、ガスパイプ移設の問題が出て通行止めにはせざるをえない期間が出ると思われるが、できるだけ影響が少なくなるよう努力したい。

○ 次回はぜひ副市長に出席してもらいたい。市の姿勢が問われている。

区の要望事項や課題は多かれ少なかれ地域性を伴いますが、これらを局所的な、関係住民だけの問題にとどめさせず区自身の問題として取り組んでいければと思います。皆さま方のご理解ご協力をよろしくお願いします。